

令和7年8月10日

芦屋市市長公室企画部市民参画・協働推進課
課長 山川 尚佳 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしや NPO センター
事務局長 橋野 浩美

夏休み！わくわくスペシャル実施報告

- 1 日 時：令和7年8月3日（日）9：30～16：00
 - 2 担 当：出口
 - 3 参加者：124名（子ども39名、保護者50名、協力団体9団体33名
ボランティア2名）
 - 4 団 体：コメドールカフェ、あしやエコクラブ、NPO法人「絵本で子育て」センター、芦屋マジッククラブ、工藤成子さん、遊遊、CG・J、芦屋 Tio クラブ、Chie&Yoshi
 - 5 振り返り
- 【プログラム】
- ・午前中のプログラムをなくし午後のみで開催にしたので、準備がスムーズにできた。
 - ・今回はステージとワークショップの場所を反対にしたため、ワークショップが1カ所で完結できて参加者の導線がしっかりとれた。ステージをオープンスペース2で、ワークショップを会議室CDで実施した。
 - ・詳細の打ち合わせがギリギリになった団体があり、直前に内容変更した団体もあった。
 - ・ワークショップを1カ所ですることによって、スタンプラリー必要数（5カ所）の参加ではなくて、全部参加する子が多かった。

【実施団体の感想】

- ・ひっきりなしに子どもたちが来たので、しんどかったけど楽しかった。
- ・ミニステージがオープンな場所だったので、何をやっているかが見えやすくよかった。
- ・参加者が多くて良かったが、待ってもらうことがあった申し訳なかった。
- ・小さな子どもがたくさん来てくれてうれしかった。
- ・他にも様々なブースがあったので出展者側も楽しかった。
- ・駐車場で打ち水をするときは、車のない状態で実施したい。（車に傷をつけてしまうことや車を触った時のやけどなどを起こさないため）
- ・CDコマを作るところと遊ぶところを別で作ってもらえてよかった。何を作ってわかりやすかった。

【全体】

- ・申し込み無しでの参加者が10組程度いた。ほとんどが友達からの紹介だった。

- ・今回、ミニステージとワークショップの実施場所を逆にすることによって、ワークショップが1階2階と分散されず、参加者に何をやっているか見えやすかったようだ。空いているワークショップを探して参加する子もいた。
- ・今回は参加者の年齢層が全体的に低かった。そのため「えほんのおへや」の利用者が多かった。休憩室として使ってもらえてよかった。
- ・お父さんの参加率が増えているように思えた。

【当日の様子】



ミニパフェ作り



エコ折り紙



打ち水体験



絵本の読み聞かせ



マジックショー



コラージュ



CDコマ





フォトフレーム



万華鏡を作ろう



恐竜のたまご



絵手紙



オリジナル缶バッチ



えほんのおへや



スタンプラリー